



さかわようちえんだより

～第2学期号(クラスだより合併号)～

令和4年12月22日
小田原市立酒匂幼稚園
園長 越川 知香子

南園庭の花壇に植えたコキア（ホウキグザ）が、春から夏にかけて青々と育っていました。秋から冬への気温の変化と共に、緑からオレンジ、赤、黄金色と次々に衣装変えをしていきました。日頃から丁寧に花壇の手入れをしている用務員の大津さんが、見る人の心を和ませてくれ役割を終えたコキアを引き抜き、遊び心からコキアにまたがる姿に教師も瞬時に反応し根っこの部分に新聞紙の棒を巻きつけてみました。すると“何か面白そう！”と感じた子どもたちはそれを箒に見立て、魔女のように跨って遊び始めました。また、緑の絵具を霧吹きボトルで吹きかけると、数人の子どもたちが、「僕もやりたい！」と言ってスプレーをし始めました。色がついてくるとクリスマスツリーの土台が出来上がりました。何気ない自然物がちょっとした仕掛けによって、イメージが広がりいろいろなものに変化する面白さを味わうことができました。このような経験が子どもたちの豊かな心を育てていくのではないかと感じたワンシーンでした。

さて、第2学期も明日で終わります。日頃楽しんでいる遊びから“わくわくデイⅠ”“わくわくデイⅡ”を経験することができました。大きな行事を経験することで、子どもたちは一回りも二回りも大きく成長していることを実感します。また、地域や保護者の皆様がお力を貸してくだっていることが子どもたちの豊かな経験につながっていると思います。ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



幼児期の終わりまでに
育てほしい“10の姿”

学校教育の始まりとしての幼稚園教育を通じて育まれた資質・能力を「幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿」を手がかりにして小学校につないでいきます。●は「10の姿」□はキーワードと姿です。

<p>健康な心と体</p>	<p>自立心</p>	<p>協同性</p>	<p>数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚</p>	<p>社会生活との関わり</p>
<p>充実感をもって自分のやりたいことに向かう。健康で安全な生活をつくる。</p>	<p>身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚する。</p>	<p>友達と関わる中で、お互いの思いや考えなどを共有する。共通の目的に向かって協力する。</p>	<p>遊びや生活の中で数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ね、標識や文字の役割に気付く。</p>	<p>人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じる。</p>
<p>思考力の芽生え</p>	<p>自然との関わり・生命尊重</p>	<p>道徳性・規範意識の芽生え</p>	<p>言葉による伝え合い</p>	<p>豊かな感性と表現</p>
<p>身近な事象に積極的に関わる中で物の性質や仕組みを感じ取ったり気付いたりする。</p>	<p>自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化を感じ取る。生命の不思議さや尊さに気付く。</p>	<p>友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かる。ルールや決まりを守る。</p>	<p>保護者等や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら豊かな表現や言葉を身に付ける。</p>	<p>心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付く。</p>

～皆様に支えられて～ “豊かな経験” になりました！

三線クラブ

酒匂・小八幡地区育成会長の今屋さんを中心にした“三線クラブ”が沖縄で親しまれている伝統的な弦楽器の“三線”を、演奏をしてくれました。聞き心地のいい歌声と三線の音色に引き込まれ、そのうちに自然と体も動き出してしまうほど魅力的な音楽を聴かせていただきました。



サッカー教室

年長児は、昨年の経験からサッカー教室を楽しみにしている様子が見られました。年少児は初めてのサッカー教室でボールを蹴ったり、追いかけたりする楽しさを味わったことで、早速、翌日から、サッカーゴールを準備し、ボールを懸命に追いかけてシュートを楽しむ姿がありました。カタールワールドカップが開幕したこともあり、興味をもった子どもも増えています。日本代表の選手たち（サムライブルー）の“最後まで諦めない強い気持ち”をもって臨んだ姿は多くの人々の心に響きました。これは子どもたちに育みたい資質・能力（非認知能力の一つです。）につながります。



英語であそぼう(スクボラ)

1学期ごとに、地域の英語の先生(スクボラ)に英語を教えてもらっています。毎回子どもたちが、英語に興味関心をもてるような内容を工夫してくださり、楽しく英語に触れています。第2学期は丁度、ハロウィンの時期でもあったことで、魔女に仮装した先生が、「トリックORトリート！」の言葉を教えてくれたり英語の絵本を読んでくれたりしました。ALTの“英語で遊ぼう”と合せて英語の楽しさを味わっています。



ユースウインドアンサンブル

楽しく愉快的な衣装を身にまとい、ステキな演奏を聴かせていただきました。事前に一人一人が楽器をつくり、演奏を楽しんでいた子どもたち。とても楽しみにしていました。当日は、楽器の名前や音色の紹介をしてくれたり、つくった楽器と一緒に演奏をしたりして楽しみました。生で音楽を聴いたことで、さらに興味をもって新たな楽器をつくり楽しんでいました。



そだてやさん

11月にサツマイモを収穫しました。畑の先生“鈴木さん”にお手伝いいただきたくさんサツマイモを収穫することができました。また、タマネギの苗植えの際には、地域の“小野さん”が赤タマネギの苗を寄付してくださったことで、予定していた100本の2倍の200本を“そだてやさん”の畑に植えました。年少児は一人8本ほど植えたので、1本ごとに植え方が上手になっていく姿がありました。来年の収穫が楽しみです。大切に育てていきたいと思えます。



読み聞かせボランティア(保護者)

今年度は、PTA活動を積極的に進めていただいています。先月の園だよりでもお知らせしましたが、“えほんのへや”がリニューアルされ、利用される方も増えています。今年度は、保護者の皆様から“読み聞かせボランティア”を募集し、活動していただいています。「ほくのお母さんだ!」「今日は〇〇ちゃんのお母さんが来てくれたね!」など子どもたちもとても楽しみにしています。保護者の皆様のご協力ありがとうございました。



*絵本の読み聞かせは子どもたちが絵本の世界に入り込み、イメージを広げていくことで、心が豊かになったり、親子のコミュニケーションを深めたりすることができます。これからもたくさん読み聞かせしてあげてください。ボランティア募集中です!

【冬休みに向けて】

世の中がWith コロナにシフトしていることで、3年ぶりに帰省や旅行を計画されている家庭もあるかと思えます。感染防止対策を十分に、元気に冬休みをお過ごしください。年末は、慌ただしくなることが予想されます。子どもたちにもできるお手伝いを一緒に考え、少しだけ高い課題を出して見守ってください。子どもは、その課題をどうしたらクリアできるか試行錯誤しながら取り組んでいきます。その取り組む過程を認め、達成した時には、具体的に褒めてあげてください。家族の一員として役に立つ存在となっていることを自覚し、やればできるという自信につながっていきます。怪我や病気をしないよう充実した冬休みをお過ごしください。1月10日に元気な顔で会えることを楽しみにしています。よいお年をお迎えください♡

